

- 口いつも日にちを忘れている
- 口少し前のことをしばしば忘れる
- □最近聞いた話を繰り返すことができな い
- 口同じことを言うことがしばしばある
- 口いつも同じ話を繰り返す
- □特定の言葉がでてこないことがしばしばある
- □話の脈絡をすぐに失う、話があちこち に飛ぶ
- □質問に対する答えが的外れでかみあわ ない
- 口会話を理解することが困難
- □時間がわからない、午前・午後の区別 がつかない
- 口話のつじつまを合わせようとする
- □家族に依存する様子がある(本人に質問すると家族の方を向くなど)

上の12項目のうち 4項目以上あてはま る方は、相談窓口へ ご相談ください

初期認知症徴候観察リスト(一部改変)



アクセス

駐車場完備

交通機関: JR青梅線羽村駅東口下車 バス:長岡循環行き『東台』下車徒歩5分

タクシー:羽村駅東口 約5分

※羽村駅からの送迎バスがございます 詳細は、お問い合わせください

法人紹介 医療法人社団 三秀会

◆ 羽村三慶病院

〒205-0012 東京都羽村市羽 4207 Tel 042-570-1130代) Fax 042-570-1137

◆ 羽村三慶病院訪問リハビリテーション 〒205-0012 東京都羽村市羽 4207 TEL 042-570-1181

◆ 青梅三慶病院

〒198-0086 東京都青梅市大柳町 1412 Tel 0428-24-7501代 Fax 0428-23-7307

東京都指定 羽村市 地域連携型

認知症疾患医療センター

※ 医療法人社団 三秀会 羽村三慶病院







相談受付

曜日:月曜日~金曜日

時間: 9時~12時

13 時~17 時

TEL 042-570 - 6150(直通)



FAX 042-570 - 6151 **-ムページQRコート・
ホー仏ページ https://hamura-ninchisho.jp
メールアト゛レス support@hamurasankei.or.jp

※QRコード®は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

認知症疾患医療センターとは

認知症の人とその家族が地域で安心して生活できる よう地域における支援体制を構築しています

医療相談

認知症に関する専門知識を有する相談員が、本人、 家族、関係機関からの認知症に関する医療相談に対 応するとともに、状況に応じて適切な医療機関等の 紹介を行います

認知症の診察と対応

日常生活の状況や、他の身体疾患等の状況等も踏まえ、医療・介護・生活支援等の支援に結び付けていきます

身体合併症、行動・心理症状への対応

認知症の人の身体合併症及び行動・心理症状の治療について、地域全体で受け入れる体制をつくっていきます

認知症の人と家族介護者などの支援

認知症初期の段階から状態に応じて適切な情報を得ることができ、専門職による助言などを受けられるよう、認知症の人や家族介護者等を支援していきます

地域連携の推進

認知症の人の支援に携わる関係者のネットワークづ くりを推進いたします。区市町村が実施する認知症関 連事業に協力いたします

専門医療、地域連携を支える人材の育成

地域の医療・介護従事者等の認知症対応力の向上 を図るための研修・事例検討会等の開催と協力をい たします

普及啓発

認知症の普及啓発と、地域連携体制の構築について 関係機関と協力し、周知していきます

相談・診察の流れ

※完全予約制

気になること、心配ごと、困りごとなど、認知症に関わることは、まずは相談 員にお問い合わせください

相談員などとの

電話相談や面談



相談員・看護師などによる

問診・検査



医師による診察

採血・心理検査・CT等 検査の実施



相談員などとの

相談継続

認知症に関する

当院・当センターの取り組み

当院では

- ・認知症カフェの開催
- ・認知症初期集中支援チームの活動
- 認知症サポーター研修開催
- ・羽村市認知症サポーターキャラバン 連絡会参加
- ・認知症に関わる家族相談会
- 羽村市地域ケア会議参加
- 羽村市家族介護交流会参加
- ・認知症ケア加算算定 などの取り組みを行っています

また市の高齢福祉課・障害福祉課や地域包括支援センターとの連携強化も 積極的に行っています

認知症の人やご家族ができるかぎり慣れ親しんだ地域の中で生活出来るよう支援し、環境を整えてくことを 目指していきます